



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年2月12日

上場会社名 HPCシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6597 URL https://www.hpc.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)小野 鉄平
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)下川 健司 (TEL)03-5446-5530
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の業績 (2020年7月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	2,325	△1.4	198	△20.8	200	△15.8	136	△15.3
2020年6月期第2四半期	2,359	—	250	—	238	—	161	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	32.80	31.39
2020年6月期第2四半期	39.67	37.18

(注) 2019年6月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年6月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	3,151	1,398	44.4
2020年6月期	2,654	1,455	54.8

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 1,397百万円 2020年6月期 1,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の業績予想 (2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	10.1	505	5.7	495	6.4	330	7.3	80.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	4,188,000株	2020年6月期	4,119,000株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	79,522株	2020年6月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	4,165,323株	2020年6月期2Q	4,066,630株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、個人消費や企業活動が停滞したことで非常に厳しい状況で推移しましたが、経済活動に段階的な再開の動きがみられる等、一部では景気の持ち直しも期待されていました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の再拡大を受けて、緊急事態宣言が再び出される等、先行き不透明な状況となっております。

当社が属するコンピューティング業界においては、計算科学シミュレーション、クラウド、人工知能(AI)、ディープラーニング、ビッグデータ処理等の技術革新に対する需要が引き続き旺盛である一方、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の停滞が、業界全体にマイナスの影響を及ぼしました。経済活動の段階的な再開に伴い、第1四半期会計期間(2020年7月1日～2020年9月30日)の受注が回復し、大手小売業向け新規案件獲得や大学等公的研究機関の受注増加、案件規模の拡大傾向の他、WEBを活用した効率的な営業活動を行うことで営業経費が減少したこともあり、当第2四半期会計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)の業績は急速に改善いたしました。

このような環境において当社は、顧客の旺盛な需要に対応すべく、WEBを活用した商談を積極的に推進し、効率的な営業活動を行うことで受注獲得に注力し、さらなる業績拡大を図ってまいります。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,325,983千円(前年同四半期比1.4%減)、営業利益198,456千円(前年同四半期比20.8%減)、経常利益200,581千円(前年同四半期比15.8%減)、四半期純利益136,616千円(前年同四半期比15.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① HPC事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済活動の抑制の影響により、民間企業の需要の回復が遅れているものの、大学等公的研究機関の需要回復や案件規模の拡大傾向もあり、当第2四半期会計期間の売上高、セグメント利益は急速に改善しました。しかしながら、第1四半期会計期間の落込みをカバーできず、当第2四半期累計期間の売上高とセグメント利益は、前年同四半期比で減少となりました。

以上の結果、HPC事業の売上高は1,515,969千円(前年同四半期比6.4%減)、セグメント利益は129,699千円(前年同四半期比26.4%減)となりました。

② CTO事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、継続顧客である医療機関における設備投資の手控え、アミューズメント機器向け出荷スライド等があったものの、半導体関連産業向け販売の回復、大手小売業向け新規案件の獲得等で当第2四半期会計期間の売上が回復したことで、当第2四半期累計期間の売上高は前年同四半期比で増加となりました。但し、一定の利益率が見込める継続顧客の比率が低下したことによる利益率の低下等もあり、セグメント利益は前年同四半期比で減少となりました。

以上の結果、CTO事業の売上高は810,013千円(前年同四半期比9.4%増)、セグメント利益は68,756千円(前年同四半期比7.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は2,907,945千円となり、前事業年度末と比べ483,584千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が403,459千円減少したものの、売掛金が350,613千円、たな卸資産が284,109千円、前渡金が170,429千円、電子記録債権が65,273千円増加したことによるものであります。固定資産は243,256千円となり、前事業年度末と比べ13,411千円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が10,359千円減少したものの、関係会社株式が21,540千円増加したことによるものであります。

以上の結果、総資産は3,151,201千円となり、前事業年度末に比べ496,996千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1,431,320千円となり、前事業年度末と比べ286,759千円増加いたしました。これは主に短期借入金が200,000千円、買掛金が113,026千円増加したことによるものであります。固定負債は320,946千円となり、前事業年度末と比べ266,633千円増加いたしました。これは長期借入金が266,633千円増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は1,752,266千円となり、前事業年度末に比べ553,392千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は1,398,934千円となり、前事業年度末と比べ56,396千円減少いたしました。これは主に四半期純利益136,616千円計上したものの、自己株式の取得199,913千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2020年8月12日に公表した数値から変更ありません。

なお、新型コロナウイルスの感染状況により、業績に与える影響が大幅に変動すると見込まれる場合には、業績予想の修正を適切に公表してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,399,459	996,000
受取手形	—	6,215
売掛金	467,672	818,286
電子記録債権	161,288	226,561
製品	3,919	72,914
仕掛品	82,345	233,429
原材料及び貯蔵品	207,995	243,341
未着品	29,118	57,803
前渡金	23,919	194,348
前払費用	30,982	22,975
その他	17,658	36,068
流動資産合計	2,424,360	2,907,945
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	41,659	44,190
機械及び装置（純額）	40,459	42,286
車両運搬具（純額）	366	274
工具、器具及び備品（純額）	3,375	3,073
土地	14,698	14,698
有形固定資産合計	100,559	104,523
無形固定資産		
ソフトウェア	37,376	35,217
無形固定資産合計	37,376	35,217
投資その他の資産		
関係会社株式	—	21,540
出資金	10	10
長期前払費用	151	70
繰延税金資産	78,560	68,201
その他	13,187	13,693
投資その他の資産合計	91,909	103,515
固定資産合計	229,844	243,256
資産合計	2,654,205	3,151,201

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,951	2,525
買掛金	105,347	218,373
短期借入金	550,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	74,084	167,416
未払金	27,286	24,755
未払費用	25,332	28,480
未払法人税等	88,325	60,409
前受金	83,609	79,214
預り金	6,010	7,309
賞与引当金	72,608	40,719
役員賞与引当金	19,238	10,500
製品保証引当金	25,886	29,050
その他	63,880	12,566
流動負債合計	1,144,561	1,431,320
固定負債		
長期借入金	54,313	320,946
固定負債合計	54,313	320,946
負債合計	1,198,874	1,752,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,220	203,670
資本剰余金		
資本準備金	197,220	200,670
その他資本剰余金	101,000	101,000
資本剰余金合計	298,220	301,670
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	955,552	1,092,169
利益剰余金合計	955,552	1,092,169
自己株式	—	△199,913
株主資本合計	1,453,992	1,397,595
新株予約権	1,339	1,339
純資産合計	1,455,331	1,398,934
負債純資産合計	2,654,205	3,151,201

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年7月1日 至2020年12月31日)
売上高	2,359,644	2,325,983
売上原価	1,555,724	1,594,432
売上総利益	803,920	731,551
販売費及び一般管理費	553,325	533,094
営業利益	250,594	198,456
営業外収益		
受取利息	15	19
為替差益	—	3,621
保険配当金	387	356
業務受託料	750	—
確定拠出年金返還金	—	316
その他	206	63
営業外収益合計	1,359	4,376
営業外費用		
支払利息	1,539	1,528
為替差損	772	—
株式公開費用	11,316	—
支払手数料	—	723
その他	32	—
営業外費用合計	13,659	2,251
経常利益	238,294	200,581
特別利益		
固定資産売却益	—	499
特別利益合計	—	499
特別損失		
固定資産除却損	669	60
特別損失合計	669	60
税引前四半期純利益	237,624	201,021
法人税、住民税及び事業税	63,654	54,044
法人税等調整額	12,663	10,359
法人税等合計	76,318	64,404
四半期純利益	161,305	136,616

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年11月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式79,500株の取得を行っております。この結果、当第2四半期累計期間において、自己株式が199,858千円増加し、当第2四半期会計期間末において自己株式が199,913千円となっております。

(セグメント情報等)

前第2四半期累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期 損益計算書 計上額
	HPC事業	CTO事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,619,480	740,164	2,359,644	—	2,359,644
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,619,480	740,164	2,359,644	—	2,359,644
セグメント利益	176,168	74,426	250,594	—	250,594

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期 損益計算書 計上額
	HPC事業	CTO事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,515,969	810,013	2,325,983	—	2,325,983
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,515,969	810,013	2,325,983	—	2,325,983
セグメント利益	129,699	68,756	198,456	—	198,456

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。